

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: グリーンアリーナ神戸 Eコート

試合区分: No. 303 少年男子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: ジョナサン・マーフィー

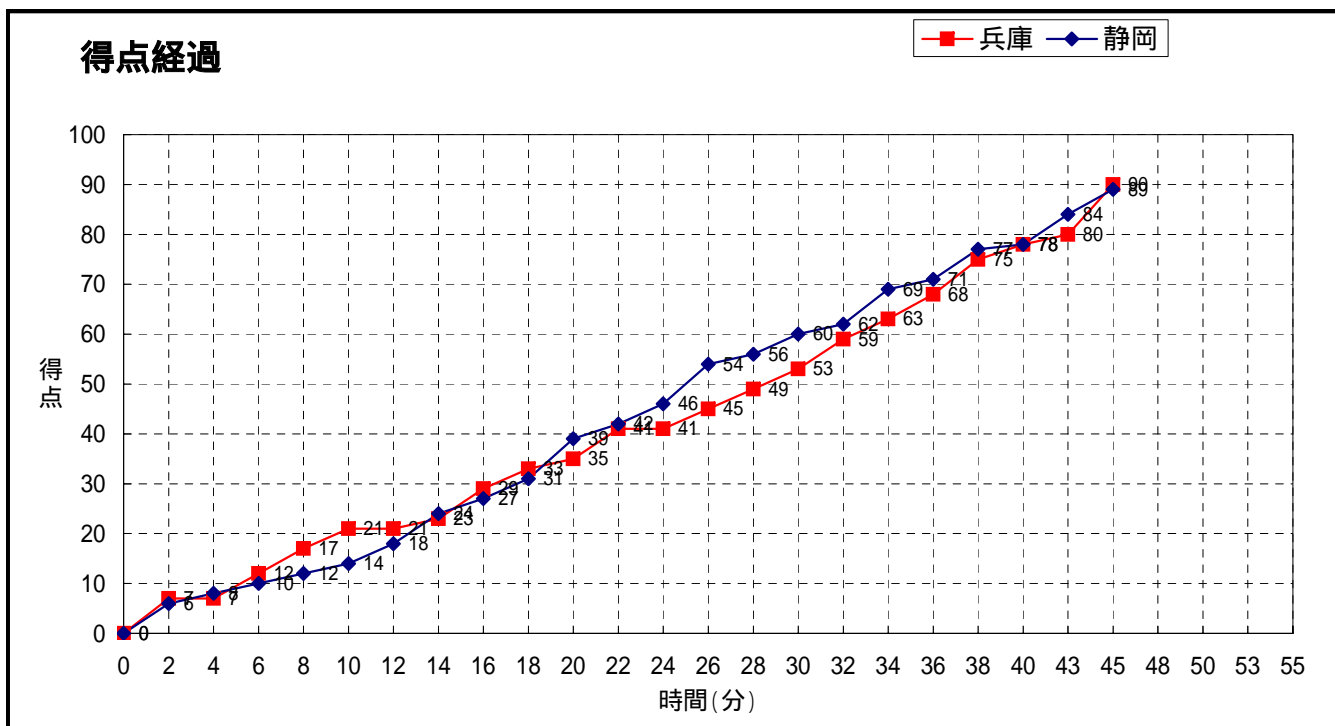
開始時間: 11:45

副審: 加藤 秀典

終了時間: 13:30

兵庫						静岡									
90						89									
(開催地)						(東海)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高松 英二	26	4	5	4	2	4	*	金田 大輝	13	2	3	1	5
5	*	松崎 賢人	39	2	15	3	3	5		狩野 優	-	-	-	-	-
6	*	橋本 龍也	4	0	2	0	5	6		内藤 義博	2	0	1	0	0
7		松田 直樹	0	0	0	0	0	7		坂下 祥久	18	3	4	1	2
8	*	矢熊 達彦	3	1	0	0	0	8	*	佐藤 建人	2	0	1	0	2
9		榎本 純也	-	-	-	-	-	9	*	上杉 尚輝	13	2	1	5	0
10	*	中村 大輔	6	0	3	0	3	10		井原 良道	-	-	-	-	-
11		青井 佑樹	1	0	0	1	1	11		チョウ 明	14	0	7	0	5
12		谷 直樹	11	1	4	0	2	12		王 磊	-	-	-	-	-
13		中島 努	-	-	-	-	-	13	*	杉山 直也	15	1	5	2	4
14		黒川 拓馬	-	-	-	-	-	14		坂本 健	-	-	-	-	-
15		浦 栄作	-	-	-	-	-	15	*	青木 竜	12	0	5	2	3
コーチ 堀田 茂信						コーチ 杉村 敏英									
合計			90	8	29	8	16	合計			89	8	27	11	21

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル



ゲームレポート

第1ピリオド、大声援の中ゲーム開始。まず兵庫が#5松崎の1on1で先制。静岡も#13杉山の3ポイントで応酬。序盤、両チームとも硬さでミスが目立ち、リズムにのれずやや大味な展開になる。残り3分、兵庫#5松崎の3Pシュート、残り1分#4高松の1on1で兵庫7点差で第1ピリオド終了。

第2ピリオド、静岡はハーフコートのセットオフENSEを展開するが、兵庫のマークが厳しく、なかなかシュートに結びつかない。ここで静岡#11チョウがゴール下を頑張り、静岡#15青木の1on1が決まり、1点差となる。ここで兵庫がたまたまタイムアウト。一進一退の攻防が続く中、シュートにやや正確さを欠く兵庫に対して、静岡が#9上杉の連続3Pシュートで逆転。静岡4点リードで前半終了。

第3ピリオド、兵庫は#6橋本の連続ゴール、#4高松の速攻で追い上げ、1点差。静岡も#11チョウのゴール下、#7坂下のシュートで7点差、対して兵庫は#5松崎が果敢に1on1にいっても、ゴール下を攻められ苦しい展開。兵庫7点ビハインドで第4ピリオドへ。

第4ピリオド、残り8分兵庫#5松崎のセンスあふれる1on1で5点差。残り6分ここで静岡#11チョウがファウルアウト。しかし代わった#7坂下の3Pシュートで静岡8点リード。すかさず兵庫#10中村がゴール下をねじこみ6点差。さらに攻防はつづき、残り2分兵庫#5松崎の1on1でついに逆転。しかし静岡も残り1分#4金田のゴール下で再逆転。フリースローも決まり3点差、残り44秒2点差ビハインドで兵庫#5松崎のフリースローが2本決まり同点。残り3秒兵庫痛恨のファウル、静岡#15青木がフリースローを2本とも落とし延長へ。

延長、静岡#15青木が決め2点アップ、すかさず兵庫#4高松が入れ返し同点。静岡#15青木が奮起して1点リード、兵庫#5松崎のフリースローで同点。残り1分兵庫#4高松がフリースローを決め、兵庫1点リード。残り27秒兵庫がファウル、静岡#13杉山がフリースローを2本決め逆転。ここで兵庫#4高松が気迫でゴール下を決め兵庫が劇的な勝利を収めた。

担当者: 竹本 純一(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会